

県民の“愛すべき真面目さ”をユーモアいっぱいのかるたに！

「ながの県民真面目か！るた展」信毎メディアガーデン（松本市）にて開催

～特大かるた 48 種が並ぶ大規模展示！参加型企画も！2026 年 9 月 5 日（土）よりスタート～

明治 9 年(1876 年)、筑摩県と長野県の合併により現在の長野県が誕生し、今年、令和 8 年(2026 年)に 150 周年を迎えました。

長野県では、この歴史的な節目を記念した特別企画展示会「ながの県民真面目か！るた展」を、令和 8 年（2026 年）9 月 5 日（土）より、信毎メディアガーデン（松本市）にて開催いたします。

■ 企画背景：長野県民の「真面目さ」をユーモアとアートで再発見

長野県民が育んできた、堅実で真摯、知識や努力を積み重ねる「真面目さ」は、全国に誇るべき素晴らしい文化や産業を育ててきた原動力です。本展示会では、そんな県民の皆様の「愛すべき真面目な側面」をユーモアを交えて可視化し、郷土への誇りを再発見していただくことを目指し、長野県の食・文化・環境・歴史・人・風景などをテーマにした、表情豊かなオリジナル「かるた」を一堂に展示いたします。

■ 展示会の見どころ

1. 全 48 種 96 枚がずらりと並ぶ圧巻の展示

会場では、かるたの「読み札」と「絵札（写真・イラスト）」を B2 サイズで出力し、全 96 枚をずらりと掲出。県民の豊かな魅力を多角的な視点とユーモア溢れる言葉で切り取った、見ごたえある展示空間に。

2. 県ゆかりのクリエイターが参加

かるたの絵札（写真やイラスト）の制作には、長野県ゆかりの写真家やグラフィックデザイナーが参加しています。県民の愛すべき「真面目さ」を表現したユニークな読み札に合わせ、各クリエイターが独自の感性でビジュアル化。全 48 種それぞれが、アートワークとしても見ごたえのある仕上がりとなっています。

3. 来場者参加型企画！「シール投票」＆「オリジナルかるたづくり」＆「顔ハメパネル」

「いちばん真面目か！」という読み札にシールを貼って投票する企画、来場者自身が長野県民の「愛すべき真面目さ」を考えて詠む「オリジナルかるた（読み札）づくりコーナー」、来場者自身がかかるたのデザインの一部になる「顔ハメパネル」といった参加型企画を実施。ご来場の皆様も展示の一部に参加できる企画として、お楽しみいただけます。

4. 学生限定公募企画！オリジナル作品が記念のトートバッグに！

「ながの県民 真面目か！るた」のオリジナル作品の学生公募（※）を展示会と合わせて実施します。企画趣旨に最も合致する作品1～2点については、長野県150周年事業で活用するトートバッグデザインに採用します。詳細は長野県150周年特設サイト（<https://150th.pref.nagano.lg.jp/event/1720/>）または展示会場での案内をご覧ください。

※長野県内の高校、専門学校、短期大学、大学などに在籍し、専攻・学校活動等で美術に関わる方が対象
※中学生以下は対象外となります

5. 実物かるた、関連グッズの販売

本展示のかるたを実物の「かるた」として数量限定で販売するほか、関連グッズの販売も予定しています。
（販売主体：信濃毎日新聞）

■「ながの県民真面目か！るた展」開催概要

主催：長野県

会期：2026年9月5日（土）～9月23日（水・祝） 10:00～16:00

会場：信毎メディアガーデン（長野県松本市中央2-20-2）

入場料：無料

ウェブサイト：<https://150th.pref.nagano.lg.jp/karuta/>

企画制作：信濃毎日新聞



■取材対応について

会期初日の午前9時15分から9時45分まで、開場前の撮影が可能です。

（午前9時15分から午前11時までは、県担当者が会場で取材対応いたします）

■本件に関する取材等のお問合せ先

長野県県民文化部 県民政策課 長野県 150 周年担当 小池・島津

電話番号：026-235-7281（平日 9:00 から 16:30 まで）

メール：nagano150th@pref.nagano.lg.jp